

MaaSにおける検索・予約・決済の流れ（シームレス化）【イメージ】

（検索）



（予約・販売）

①“デジタルフリーパス”の販売/購入



②選択したルートの交通手段や観光施設を予約

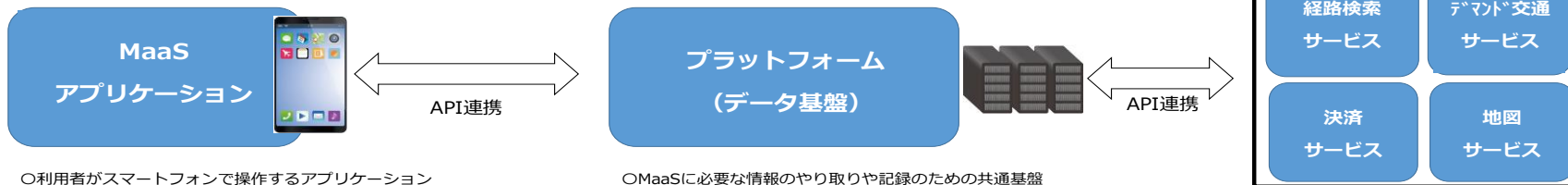


（決済）

購入および予約内容の決済



MaaSアプリケーションとプラットフォームの関係



○利用者がスマートフォンで操作するアプリケーション

○MaaSに必要な情報のやり取りや記録のための共通基盤

○各種サービスはAPI連携により利用可能

※API連携とは：ソフトウェアを一部もしくは全部公開して他のソフトウェアと機能を共有することで外部システムとの連携や、システム機能の拡張を図ること。

API連携することでそれぞれのサービスを独自で開発する必要がなくなり、様々なソフトウェアの連携により利用者は多様なサービスが利用可能となります。

【今年度の実証実験における参加事業者およびサービス案】

● 志摩マリンレジャー

➢ 英虞湾舟運事業の観光化

- ・デマンド英虞湾マリンタクシーのデマンド運行を実施
- ・賢島港、ホテル棧橋、浜島、志摩自然学校、和具、御座等を結ぶ航路

● 三重近鉄タクシー・和栄タクシー（予定）

➢ デマンドタクシー（相乗り）の運行

- ・デマンドタクシー（相乗り）による他の交通機関との連絡改善

● 三重交通

➢ 現路線をベースとした、デマンドバスの運行

- ・横山展望台～鶺方、大王崎～桐垣展望台（ともやま公園）等の新規ルート開発

● 近鉄・都ホテルズ

（近鉄レジャーサービスを含む 志摩観光ホテル等 3ホテル・旅館）

➢ ホテル巡回バスの運行による結節点駅への輸送

- ・現状の送迎バスを有効活用した鶺方駅での他の交通への接続

● 近畿日本鉄道（近鉄レジャーサービスを含む）

➢ デジタルフリーパスのMaaSへの取り込み

- ・今年度では、鉄道企画乗車券「まわりゃんせ」の一部をデジタル化（特急券の発売・座席指定は除く）

● KNT-CTホールディングス

➢ クラブツーリズムが開発着手している「着地型商品」のMaaSへの取り込み

- ・ゲートウェイ（セントレア、名古屋駅）と伊勢志摩との広域エリア商品のデジタル化

➢ 近畿日本ツーリスト中部が開発している着地でのイベントや体験に注目した商品の造成

- ・志摩地域での商材と、鉄道を含むMaaSとを組み合わせた商品のデジタル化

第1回実験（秋）に、Webサイトを利用し検索・予約を実証

第2回実験（冬）に、専用MaaSアプリを開発し、それにより検索・予約・決済のシームレス化を実証

志摩地区 2019年度・MaaS実証実験に向けたスケジュール(概要)

